

豪雨からわが家を守ろう！

豪雨対策をしましょう！





家庭でできる「水のう」を活用した浸水対策

大雨や台風の際は、排水口や玄関から水が逆流・流入することがあります。
身近な材料で作れる「水のう」を活用して、浸水被害に備えましょう。

1 トイレの逆流対策



大雨の際には、下水道の水がトイレから逆流することがあります。
トイレを使用しない時は、水のうを便器内に入れておくことで、逆流による被害を軽減できます。

2 浴室・洗濯機等排水口の逆流対策



浴槽に栓をして水をためておく、排水口を水のうで塞ぐなどの対応により、排水設備からの逆流による浸水被害の軽減が期待できます。

3 生活用水を確保しましょう



大雨や災害の影響で断水する場合があります。
お風呂の浴槽やバケツ、ポリタンクなどに生活用水を確保しておきましょう。

4 玄関・勝手口の浸水対策



道路からの雨水が流れ込む場合は、玄関や勝手口の前に、水のう・土のうや止水板を設置し、浸水を防ぎましょう。

※止水板の設置には、助成制度があります。

家庭でできる簡易水のうの作り方

❶ごみ袋を二重にする



❷袋の半分程度まで水を入れる



❸空気を抜きながらしっかり縛る



❹段ボール箱に入れると安定し、効果が高まる



■日頃からの備えが大切です

- ☑ 気象情報をこまめに確認する
- ☑ 側溝や排水ますの清掃を行う
- ☑ 避難場所・避難経路を確認する
- ☑ 非常持ち出し品を準備しておく

■水のうを使うときのポイント

- 水のうは、すき間なく並べましょう
- 長時間使用するときは、こまめに点検する
- 使用後の水のうは、衛生面に注意し、適切に処分しましょう



世田谷区都市整備政策部建築調整課

早めの備えで、豪雨からわが家と暮らしを守りましょう